

## イナコゴメグサ

被子植物・ゴマノハグサ科  
*Euphrasia multifolia* var. *inaensis*

絶滅危惧 IA 類 (CR)

旧レッドリストカテゴリー  
2000 : CR 2007 : CR

### 形態と生育環境

低山帯の湿地にまれに生える。葉は長楕円形で基部はくさび形に狭まり、鋸歯は鋭頭～やや鈍頭で3-4対。花冠は長さ8-10mm、萼は長さ約5mm、萼裂片は鋭尖頭。花冠は白色で下唇の中央部に黄斑がある。花期は8-9月。

### 現地調査の集計結果 (2007年調査)

「現存する株数」別のメッシュ数								
<10	<50	<百	<千	<万	>万	合計	絶滅	その他
0	0	0	0	0	0	0	1	1
危険性の主要因上位3項目の件数								
湿地開発				不 明	無記入	全 数		
2				0	0	2		

### 生育地の現状と判定理由 (判定基準: D)

2012年調査で情報は得られなかつたが、現状は2007年調査時と変化がないと推測される。2007年調査では、10年前に現存していた生育地において発見できず、レッドリスト公表後に新たな自生地が発見され、1メッシュ、数個体の現存が報告された。

### 都道府県別生育情報 (○: 生育、×: 絶滅)

都道府県	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山县	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福井県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
現況	○																																														

## エゾノダツタンコゴメグサ

被子植物・ゴマノハグサ科  
*Euphrasia pectinata* var. *obtusiserrata*

絶滅危惧 IA 類 (CR)

旧レッドリストカテゴリー  
2000 : DD 2007 : CR

### 形態と生育環境

草地に生える1年草。茎は高さ15-30cm、曲がった毛がある。葉は卵円形で両面ともに無毛、長さ6-10mm。上部の葉腋に1花をつける。花は白色で、紫色の条があり、上唇の先までの長さ9-10mm、下唇は上唇より長い。

### 現地調査の集計結果 (2007年調査)

「現存する株数」別のメッシュ数								
<10	<50	<百	<千	<万	>万	合計	絶滅	その他
0	1	0	0	0	0	1	0	0
危険性の主要因上位3項目の件数								
			不 明	無記入	全 数			
			0	1	1			

### 生育地の現状と判定理由 (判定基準: D)

2012年調査で情報は得られなかつたが、現状は2007年調査時と変化がないと推測される。2007年調査では、1メッシュで数十個体の現存が報告された。減少率情報が得られなかつたため、D基準を用いてCRとされた。

### 都道府県別生育情報 (○: 生育、×: 絶滅)

都道府県	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山县	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福井県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
現況	○																																														

## ベニシオガマ

被子植物・ゴマノハグサ科  
*Pedicularis koidzumiana*

絶滅危惧 IA 類 (CR)

旧レッドリストカテゴリー  
2000 : CR 2007 : CR

### 形態と生育環境

多年草。山の岩地に生える。茎は高さ3-7cm。葉は小さく、根出葉の柄は長さ1-2cm、葉身は1-2cm、羽状全裂し、裂片は尖った鋸歯がある。花期は7月頃、茎先の短い花穗に数花を密につける。花冠は紅紫色、先端下側に2個の棘状突起があり、下唇は上唇より短い。

### 現地調査の集計結果 (2012年調査)

「現存する株数」別のメッシュ数								
<10	<50	<百	<千	<万	>万	合計	絶滅	その他
0	0	0	0	0	0	0	0	1
危険性の主要因上位3項目の件数								
			不 明	無記入	全 数			
			0	1	1			

### 生育地の現状と判定理由 (判定基準: D)

2012年調査では確実な自生を確認できなかつた。

### 都道府県別生育情報 (○: 生育、×: 絶滅)

都道府県	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山县	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福井県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
現況	○																																														